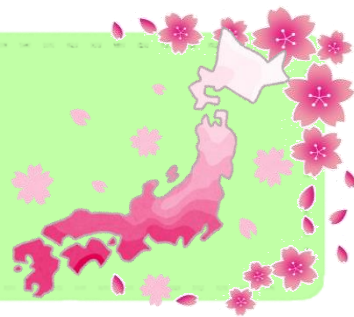




さいたま桜高等学園

# 進路だより

令和2年3月19日(木)第22号



## 「適性就労100%」を目指して

先週3月12日、73名の卒業生が桜を巣立ちました。新型コロナウイルスの影響で例年より寂しい式場となりましたが、それでも、卒業生の言葉や卒業生合唱「道」では本当に心にしみる発表で、今年度の卒業式は決して忘れない思い出深い卒業式となりました。

今年度は12年間続けてきた進路活動のキャッチフレーズを

「一般就労100%」 ➡ 「適性就労100%」

と変更し、進路指導に取り組んでまいりました。3年生(卒業生)の進路をみると、ひとりひとりの今の成長段階や能力に合った進路先が概ね選択できたと考えております。これも、保護者の皆様、実習受け入れ事業所の皆様、関係支援機関の皆様、社会人講師、地域の皆様等々、3年間ご支援いただいた皆様のおかげと感謝申し上げます。

在校生の皆さんは、既に適性就労や定着(働き続けること)への道は始まっています。1日1日を大切に残された1年、2年を過ごしてください。



最後の校歌斉唱



卒業生の言葉 渡部達夢さん



卒業証書授与

### 新型コロナウイルス感染拡大防止への対応について

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、今年度は3月に実施する予定であった現場実習をすべて延期、または中止とさせていただきます。4月以降の予定についても現段階では未定となっております。

現場実習が再開可能となった時点で、出来るだけ速やかに実施できるように就労支援室をはじめ、担任、学科主任で時期、成長段階等に配慮した実習形態や実習先の検討、実習先との連絡調整等は続けておりますので、ご安心ください。

ご不明な点、ご要望等ございましたら、担任までお問い合わせください。